

流通システム論Ⅱ

科目ナンバリング CME-304
選択 2単位

西川 みな美

1. 授業の概要(ねらい)

この授業では、流通システム論Ⅰで学んだ基礎的な流通理論を踏まえながら、我々消費者にとって最も身近な流通業者である小売企業に主に焦点を当て、流通における水平的な競争の動態と、それに対する小売企業の戦略を学びます。そして講義後半では、近年の重要なトピックであるeコマースと国際化を取り上げ、こうした市場環境の変化に小売企業がいかに対応するのかについて理解を深めます。授業を通して、日常的に利用する小売店舗の背後にある事業の仕組みや戦略に対して関心をもち、それを理論的に分析できるようになることを目指します。

2. 授業の到達目標

この授業の目的は、皆さんが日常的に利用する小売店舗の背後にある事業の仕組みや戦略について理論的に分析できるようになることです。そのために、以下の点を達成することを目指します。

- ・小売段階における水平的競争の特徴と分析枠組を説明できる。
- ・小売企業の行動を戦略的な観点から捉えることができる。
- ・流通に関する記事・ニュースを一通り理解できる。

3. 成績評価の方法および基準

- ・①期末試験と、②講義中の小テスト・レポートの合計点(①+②)で評価します。
- ・期末試験は持込一切不可です。
- ・出席はとりませんが、毎回講義中に小テストあるいはレポートを提出していただきます。

4. 教科書・参考文献

参考文献

崔 容熏・原 頼利・東 伸一 はじめての流通 有斐閣
矢作敏行 現代流通 有斐閣

5. 準備学修の内容

授業では、小売流通の事例を用いながらその理論的背景を学びます。復習として、授業で紹介した事例について調べたり、日々の生活において流通に関する現象を意識して観察してみると、授業の理解がより深まると思います。

6. その他履修上の注意事項

- ・私語など授業の妨げとなる行為を行った場合は、減点します。
- ・授業計画や評価方法の詳しい説明は第1回目のガイダンスにて行います。また、シラバスから内容が変更される場合もありますので、当講義を履修する場合は第1回目を必ず受講してください。

7. 授業内容

- 【第1回】 ガイダンス:流通システム論Ⅰの復習と、この授業の全体像を説明する。
- 【第2回】 物流システム①:物流の管理
- 【第3回】 物流システム②:延期と投機
- 【第4回】 情報システム
- 【第5回】 情報技術の発達と流通システム
- 【第6回】 まとめ・ケーススタディ
- 【第7回】 小売業と空間構造
- 【第8回】 小売業における業種と業態
- 【第9回】 小売業態の盛衰
- 【第10回】 小売業者の品揃えとPB商品開発
- 【第11回】 PB商品開発:製造業者の視点から
- 【第12回】 インターネットと電子商取引
- 【第13回】 ケーススタディ
- 【第14回】 まとめ (※オンライン授業の予定)
- 【第15回】 課題のフィードバック
期末試験